

だし丸くんレポート ～スーパー能「世阿弥」半田公演特別編②～

第14回 梅原猛の旧友が語る

小学生のころから梅原猛氏を知る乙川在住の岡戸伍弐氏にお話を伺いました。岡戸氏は、梅原氏の友人であり、大ファンでもあります。今回は、だし丸くんが岡戸氏にインタビューしてみました。

—梅原さんとの付き合いはいつからですか？

岡 小学生の時です。内海の小学校で一緒に。家が近かったもので、小川で魚つりをしたりして、一緒に遊んでいましたね。「たけちゃん」「こいちゃん」と呼び合っていました。

—岡戸さんから見ると、幼いころの梅原さんはどんな子だったダンシ？

岡 体は大きかったですが、運動が苦手でしたね。彼が自身の著書でも書いていますが、「はなたれのたけちゃん」と呼ばれていました。私は走るのには早かったけど頭の方はためでしたね笑。内海小学校・東海中学と同じでしたが、どこで偉い人になったんだろってね。

—梅原さんと半田との関わりのエピソードがあったら、聞きたいダンシ。

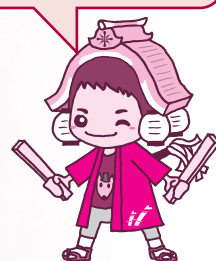
岡 終戦後、大学生のころから再び付き合いが深くなりました。「南知多梅原猛友の会」を立ち上げる際に、私も関わり、それから彼が出かけるたびについて行っていました。まだ名があまり知られていないときから、私が頼みでは、ロータリークラブ記念講演などで半田によく講演に来てもらいました。

—一緒に出かけた際に、彼が転倒してしまっただけであつたのですが、私が「そんな歩き方してたらだめだよ。」と言つと、「能をやるでいかなあ。」と冗談を言っていました。（※能の所作で「運び」というすり足で動くものがある。）

—岡戸さん、お話ありがとうございます。梅原さんと半田との縁についてお話が聞けて、ぼくもスーパー能「世阿弥」が見たくなつてきたダンシ！

岡戸氏という友人がいることが梅原氏と半田との縁のひとつになったんですね。

哲学者の梅原猛氏が書き下ろした現代語の能、スーパー能「世阿弥」半田公演を来年2月に雁宿ホールで開催するダンシ。だし丸くんレポート特別編、今回は、梅原猛氏の旧友へのインタビューダンシ！



スーパー能「世阿弥」半田公演



▲梅原猛氏と岡戸伍弐氏

今回は、スーパー能「世阿弥」の方、能楽師方藤田流十二世宗家・藤田六郎兵衛氏のお話です。

■日時 平成28年2月21日（日）開演14時（開場13時30分）

■場所・問合わせ 雁宿ホール ☎23-7331

※チケットは、雁宿ホール、チケットぴあで好評販売中!!

防災 Memo 14

家族で防災会議を開きましょう

いざという時のため、災害に対して「どんな備えをしておくのか」「どのように行動したらよいのか」などについて、家族で話し合っておきましょう。

- 家族一人ひとりの役割分担を決めておきましょう。
- 備蓄品・非常持出品を備え、賞味期限などの確認をしましょう。
- 家具の固定や配置を確認するなど家の中の危険をチェックしましょう。
- 「災害用伝言ダイヤル（171）」を利用するなど、家族が離れ離れになったときの連絡方法を確認しましょう。
- 「防災マップ」などを使って、避難場所や避難の方法などを確認しましょう。



●問合わせ 防災交通課 ☎84-0626